

うらなみ



令和2年
3月24日

NO.12

塩竈市立浦戸小中学校

令和元年度浦戸中学校卒業証書授与式終わる

去る3月7日（土）、浦戸中学校の第73回卒業証書授与式が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、学校は3月2日から臨時休業になりました。お世話になった地域の皆様方、共に生活した後輩たち、成長した姿を誰よりも見たかった保護者の皆様の出席が叶わない中での卒業式となってしまいました。しかし、このような状況の中でも、4人の中学3年生は立派に浦戸中学校を巣立っていきました。4人の卒業生の「3年間の思い出・私の決意」を紹介します。

【小高陽里さん】



私が浦戸中学校で頑張ったことは、自分にできないことをできるようにすることです。特に好きな数学を頑張りました。できなかった問題が解けた時の喜びはとても大きかったです。できなかったことを復習することで少しずつできるようになりました。クラスの仲間とは3年間で時には助け合い、対立することもありました。でも、そんな時には支えてくれたり、叱ってくれたりする先生や家族がいました。その時の言葉にとっても救われ、仲間との絆を深めることができました。これからも、支えてくれた方々への感謝を忘れず、高校生になっても頑張っていきます。

【宮崎七星さん】



3年間で修学旅行が良い思い出の一つです。4人だけでディズニーシーで遊ぶことができたのが一番楽しかったです。また、相撲の朝稽古を見学したり、校長先生と沢山話をしたりすることができたのがとてもうれしかったです。高校に入ってから、部活動は陸上に入ってやり投げに力を入れていきたいと思っています。勉強と両立しながら絶対に夢を叶えようと思っています。この3年間、自然豊かな浦戸で学べたことをとてもうれしく感じます。また、多くの人の支えがありました。しっかりと感謝の気持ちを忘れず、高校でも頑張っていきたいです。

【本橋蘭丸さん】



私の中学校生活の思い出はACTです。4年間の中で一番台詞が多く、覚えるのが大変でした。しかし、先生方のご指導や仲間が助けてくれたおかげで大成功することができました。ACTの学習を通して私は「仲間の大切さ」を学ぶことができました。高校に行って頑張りたいことは、自分の情報技術の向上です。私が行く高校はプログラミングの授業があり、これからの社会に活用できます。情報技術は今よりも発展すると思うので社会のために自分の力で役立てるようしっかりと専門技術を学習し、勉強やスポーツを頑張っていきたいです。そして、これからも自分を支えてくれる方たちに感謝をしていきたいです。

【渡辺 瞳さん】



私が中学校生活で頑張ったことは、どんなことでも最後まで諦めずに頑張ることです。特に勉強では、苦手な教科にもしっかりと取り組むことを心掛けました。もちろん、得意教科も真剣に取り組みました。委員会活動では、周囲の人と協力することで行事を成功させることができました。高校に行っても、中学校で学んだことを生かして、学校に貢献できるよう積極的に行動していきたいです。また、将来自分は防災関係の仕事に就きたいと考えています。周りの人の命も守れるようになるために高校でしっかりと専門知識を学び、吸収していきたいです。

市営汽船が野々島棧橋に着くと、卒業生たちは用意していた車に乗り込み、学校へ向かいました。学校に到着して、今か今かと首を長くして待っていた教職員たちに出迎えられ、給食の泉さん・菊田さん・武山さん・小島さんにコサージュを付けてもらいました。教室に入ると、



黒板いっぱい描かれた岩淵奈津乃教諭（担任）の力作が卒業生を迎えました。卒業証書授与式は40分ほどに短縮されましたが、厳粛さの中にも思いが込められた感動的な式となりました。「証書授与」の場面では、担任の岩淵教諭に名前を呼ばれると、一人一人「はい」としっかりと返事をして登壇し、鈴木和彦校長から一人一人証書を読み上げられた後、きちんとした所作で受け取ることができました。着席の前に保護者が座るはずだった椅子に向かって感謝の気持ちを込めて一礼してから座りました。



「記念品授与」では、菅井信吉PTA会長の代わりに川上教頭が記念品を授与し、代表の本橋蘭丸さんがしっかりと受け取ることができました。

「式辞」では、鈴木校長が事前に準備していた式辞とは違った話を4人の卒業生のためにしました。まず、新型コロナウイルス感染防止のために、地域の方や在校生、そして保護者の出席が叶わず、このような形での挙行となったことへの謝罪の言葉がありました。それから、この1年間浦戸小中学校のリーダーとして頑張ってきた4人の卒業生の活躍を称賛しました。時折、声を震わせ、言葉を詰まらせる校長先生の姿に、涙を誘われる卒業生と教職員がおりました。

「送辞」は、中学2年の塗結衣さんがまとめ、代表として発表する予定でしたが、佐々木明香教諭が心を込めて代読しました。卒業生に対するこれまでの感謝の気持ちと伝統を受け継いでいく決意が述べられ、在校生の思いが詰まった感動的な送辞でした。



「答辞」は、宮崎七星さんが卒業生を代表して行いました。中学校生活3年間の思い出、浦戸諸島の皆さんへの感謝の言葉、浦戸中学校の伝統を後輩に託す気持ち、教職員への感謝、これまで愛情いっぱいに育ててくれた保護者への感謝の気持ちがぎっしり詰まった答辞でした。七星さんも、時折、感極まって言葉が詰まり、答辞が読めなくなる場面があり、思わず式場から「頑張れ！」の声が掛かりました。それでも、七星さんは最後まで読み切り、役目をしっかりと果たすことができました。



記念合唱「上げば尊し」は、1番は卒業生が歌い、2番は教職員が、3番は卒業生と教職員と一緒に歌うという予定でした。教職員はこの日のために密かに練習を重ねてきました。しかし、いざ本番。目の前に卒業生の姿があると、これまで一緒に過ごしてきた日々が急に思い出され、せっかく練習してきた音程が乱れ、上ずった声で歌えなくなる箇所がありました。なんとか持ちこたえて最後の「校歌」を一緒に歌うことができました。

その後、記念合唱「巣立ちの歌」は、4人の卒業生に3学年主任の村山裕治教諭と担任の岩淵教諭、音楽担当の手島るみ講師が加わり、7人の歌声が式場に響き渡りました。美しいハーモニーが講堂にあふれる中、令和元年度浦戸小中学校卒業証書授与式の幕が閉じました。

最後の学級活動を終え、校舎から出てくる卒業生を教職員が見送りました。野々島棧橋では、毎年恒例のエールですが、在校生に代わって英語担当の鈴木愉貴講師が、一人一人にエールを贈りました。

市営汽船が時間通りに到着し、いよいよ別れの時が来ました。紙テープを持って乗り込んだ卒業生たちは、「しおじ」の2階に上がりテープがちぎれても、お互いが見えなくなるまで手を振り続け、最後の別れを惜しみました。



令和元年度浦戸小学校卒業式終わる

去る3月19日（木）、浦戸小学校卒業式が行われました。中学校の卒業式と同様、臨時休業の中での実施となり、地域の皆様方、小中学校の在校生たち、保護者の皆様の出席が叶わない中での卒業式となってしまいました。また、ほとんど卒業式の練習をしていない中での実施となりましたが、5人の6年生たちは、一人一人しっかりと卒業証書を受け取り浦戸小学校を立派に巣立っていきました。

5人の卒業生の「思い出と将来の夢」を紹介します。

【内海太豊さん】



ぼくは浦戸小学校でたくさんのことを学びました。1～6年生まで一緒にいた友達や途中から仲間になった人と共に頑張ってきました。みんなで協力することの大切さを知ることでもできました。また、挑戦することあきらめないことも大切だということも学びました。中学校では小学校とは生活のリズムや勉強のすべてが変わります。その中で、勉強と部活動どちらも頑張り、両立して「店を開く」という夢をかなえることができるように頑張りたいです。

【櫻井杏樹さん】



私の浦戸小中学校での思い出はACTです。ACTでは長いせりふをもらって、練習ではぜんぜん言えなかったのですが、本番では勇気をもって大きい声で言えたのでよかったです。ACTでせりふを言うときに緊張しましたが、大きい声で言えるようにして、そうしたら元気に言えたのでよかったです。そして私の夢はアイドルになることです。中学生になったら部活動などもあり大変ですが、ダンスや歌を頑張り勉強もして両立していきたいと思います。

【佐藤日和さん】



浦戸小中学校では今年の運動会が一番楽しかったです。みんなで協力し、血、汗、涙を流しながら頑張ったことがいい思い出になりました。私の夢は部活動と勉強を頑張り、友達をたくさんつくることです。私は、浦戸中学校とは違う中学校に行きます。そこで「吹奏楽部」に入る予定です。また、勉強も難しくなってくると思うのでどちらも頑張ります。そして友達をたくさんつくりたいです。この浦戸小中学校では、人数が少ないのですが、みんなと仲よくなることができます。大きい学校に行くことはとても不安ですが頑張ります。

【鈴木志那さん】



浦戸では、浦戸ならではの貴重な体験ができました。一番楽しかったのは、地域の人たちとの交流です。地域の人たちと話をすることが楽しかったです。私の夢は友達を100人つくることです。以前、私は人見知りでした。ですが、浦戸に来ていろいろな人たちに出会ったことによって前ほど人見知りではなくなりました。中学校では頑張りたいことが2つあります。1つ目は部活動です。もう1つは勉強です。どちらも一生懸命頑張っていきたいです。中学校では分からないことがたくさんあると思いますが、一つ一つ先輩に聞き、覚えていきたいと思っています。

【本郷幸陽さん】



6年間いろいろなことがありました。中でも一番思い出に残っているのは、3年生の時の担任の松野先生です。ぼくの字が汚かったり、筆順を間違えたりしたらすべて教えてくれました。松野先生のご指導で字の形も整いました。時々笑わせて場を盛り上げる松野先生を忘れません。また、「ゆで卵になるまでの4段階は？」や「昔の巨人の5番は？」など自主勉強の内容を考えてくれました。少し恐れていた松野先生ですが、今では恐れはありません。松野先生はぼくの憧れでした。

小学校の卒業式も中学校の卒業式同様、卒業生の前途を祝福しているかのような晴天に恵まれました。服装も髪型もしっかり決まった卒業生が、最後の一日を過ごすために登校してきました。拍手で迎えられた5人の卒業生が、きれいに飾られた教室に入ると歓声が上がりました。思い出の写真、先生方からの黒板のメッセージ、天井にも風船が飾られています。



あっという間に入場の時間となり、卒業式が始まりました。在校生が歌うはずだった「大空がむかえる朝」を音楽担当の芳賀郁美講師のピアノ演奏に合わせて担任の安倍浩一主幹教諭を先頭に5人の卒業生が入場しました。



「証書授与」では、安倍主幹教諭から名前を呼ばれると、元気よく返事をして登壇し、一人ずつ鈴木和彦校長から卒業証書が読み上げられ、きちんと受け取ることができました。練習不足を全く感じさせないほど立派な所作でした。

鈴木校長の「式辞」では、事前に準備していた式辞とは違った話を5人の卒業生のためにしました。まず、新型コロナウイルス感染防止のために、このような形での挙行となったことへの謝罪の言葉がありました。それから、この1年間浦戸小学校のリーダーとして頑張ってきた5人の卒業生の活躍を一人一人称賛しました。

PTAからの「卒業祝い品授与」では、代表の櫻井杏樹さんが、代理の佐藤教頭から英和辞典を立派に受け取ることができました。



いよいよ「別れの言葉」です。正直なところ不安でいっぱいでした。なぜなら、突然の臨時休業で一度も練習することができなかつたからです。どうなることかと心配しておりましたが、そんな心配は無用でした。さすがは、浦戸小学校の子どもたちです。一人一人用意してきた原稿を立派に発表することができました。小学校での思い出、中学校で頑張りたいこと、将来の夢などはもちろん、浦戸諸島の方々への感謝の気持ち、先生方への感謝、育ててくれた保護者への感謝の言葉が述べられていました。感謝の心を忘れないすばらしい子どもたちです。また、このような状況の中、保護者の方々の支えがあればこそだと思いません。ご協力に感謝申し上げます。別れの言葉の最後に「旅立ちの日に」を合唱しました。この曲も教職員で密かに2部合唱になるように、毎日練習してきた曲です。1番は卒業生の5人だけで歌い、2番から教職員が加わって歌いました。やはり、声が震え、音程も乱れてきて思うように歌えませんでした。これがこの子たちと歌う最後だと思って頑張りました。何とか「校歌」までこぎ着け、閉式となりました。在校生が歌うはずだったTomorrowのピアノに合わせて退場し、最後は卒業生が一列に整列し、5人そろって一礼して感動の卒業式が終わりました。



思い出の教室で最後の学級活動を終え、校舎前で記念写真を撮り、その後、車で野々島棧橋まで送る予定でしたが、「最後なので、歩いて行きたいです！」との卒業生の言葉で急遽歩くことになりました。卒業生の頼もしさを感じました。

棧橋では、恒例のエールで見送りです。エールを贈るのは、畠澤翔子教諭・佐々木明香教諭・芳賀郁美講師の3人です。卒業生一人一人にしっかりとエールを贈ることができました。最後のお別れは船の定番、紙テープでのお別れです。お互いに見えなくなるまで手を振り続けました。



卒業した4人の中学生と5人の小学生には、この浦戸小中学校で学んだことを誇りに思い、出会った人との絆をいつまでも大切に、これからもどんどん新しいことにチャレンジして行ってほしいと思います。

☆ 新型コロナウイルス感染拡大状況により、4月の行事や部活動等については後日メールでお知らせします。



1日(水)一斉赴任

8日(水)着任式 **弁当の日**

第1学期始業式 浦戸小中入学式

9日(木)家庭訪問(～17) 小1 適応期間(～15)

14日(火)市教研総会(全校14時下校) **弁当の日**

15日(水)小1・2校外学習(寒風沢島)、中1島巡り

18日(土)学習参観・学級懇談 **弁当の日**

PTA総会・歓送迎会

20日(月)振替休業日

21日(火)標準学力調査(小・中)

22日(水)地域交流日・案内状(運動会)配布

24日(金)交通安全教室(小)

27日(月)算数・数学学力検査

28日(火)1年生を迎える会(小)

29日(水)昭和の日

30日(木)校外学習(小)(朴島：菜の花見学)
中1 心臓検診・中2 貧血検査

予定は、
変更になる
場合があります。